

## ■「POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM 2018」開催概要

### 【プログラムビジョン】

これからの時代に応じた郵便・物流を提供し、社会をより豊かに

### 【メインテーマ】

郵便・物流のバリューチェーン全体をテクノロジーで変革する

### 【個別テーマと具体例】

- (1) 物流拠点におけるオペレーションの「自動化」「見える化」
  - ・ 物流拠点（地域区分局※）における、荷物の形状/質量の自動認識や荷物の自動積み下ろしを実現
  - ※「地域区分局」：地域の郵便局（集配局）から集めた郵便物の区分を行う郵便局で、ここで区分したものを、配達先の地域区分局に送る。
- (2) 郵便配達エリアの「最適化」とポスト内「見える化」
  - ・ 郵便配達エリアにおける郵便物数や配達箇所数などを計測/分析し、郵便配達エリアを随時最適化
  - ・ ポスト内の郵便物量を正確に把握し、効率的な取集業務への反映
- (3) 郵便局間における運送便ダイヤの「最適化」
  - ・ 荷物/トラックの情報に加えて、拠点への到着時間や受け取る局側のトラック発着スペース等を踏まえ、運送便のダイヤの最適化
- (4) 国際郵便等のオペレーションの「効率化」
  - ・ 海外向け荷物における窓口・集荷時のサイズ/重量の情報取得
  - ・ 日本から海外に送る荷物のラベル情報取得の合理化（画像解析技術、音声認識技術）
  - ・ 多様な形状の国際郵便物数についての計測の自動化/効率化
  - ・ 海外向け冷蔵冷凍品の輸送時における保冷容器の軽量化/保冷性能の向上
- (5) 郵便・物流のリソースを活用した新サービス

### 【応募ベネフィット】

- (1) 郵便・物流ネットワークの活用による実証実験の推進  
郵便・物流ネットワーク（1日約3千万の郵便配達箇所、約14万台の車両、約18万本の郵便ポストなど）の一部を利用した実証実験や、同ネットワーク上での早期実用化を推進
- (2) 出資・メンタリング  
サムライインキュベートから1社1,000万円の出資検討、日本郵便から出資検討及び実証実験費用の拠出検討、業界スペシャリストからのメンタリング

【専用 Web サイト】 URL : <http://event.samurai-incubate.asia/jp-logitech/>

### 【募集期間】

2018 年 7 月 5 日（木）～2018 年 8 月 19 日（日）

【スケジュール詳細】

2018 年 7 月 5 日（木）	サイト公開・募集開始
2018 年 7 月 25 日（水）、8 月 9 日（木）	応募説明会
2018 年 8 月 19 日（日）	応募締め切り
2018 年 10 月上旬	採択企業決定、共創検討開始
2019 年 2 月上旬（予定）	Demo Day（成果発表会）

【その他】

主催：日本郵便株式会社

共催：株式会社サムライインキュベート